

人生100年時代、健康長寿社会の実現を目指し 10の提言(骨子)を策定

「年金財政の健全化」、「消費税率10%以後の社会保障・税制改革の姿」、
「医療費改革」など、多様な角度から持続可能な社会保障制度のあり方を提言

一般社団法人 新時代戦略研究所 (INES: Institute for New Era Strategy、代表 朝井淳太)は、本日、『人生100年時代、健康長寿社会の実現を目指して～10の提言(骨子)～』を発表しました。

当研究所は社会保障制度に関する調査研究、政策立案等を中心に、政治制度、経済政策、外交問題など、幅広い分野において、シンクタンクとしての政策提言機能を充実させるべく、2018年9月に株式会社から一般社団法人へと組織改編を行いました。

一般社団法人化後、初となる本提言(骨子)は、超高齢社会を迎え、医療政策を中心とする社会保障の在り方が問われる我が国において、健康長寿社会を実現する、持続可能な社会保障制度に関して、以下の10の領域の、「現状の問題点」、「目指すべき方向性」、そして「実現のために必要なアクション」を提示しています。

【10の提言(骨子)領域】* 詳細は別添資料参照

- ◆提言1 消費税率10%以後の社会保障・税制改革の姿
- ◆提言2 年金-働き方への中立性および最低保障機能の確保
- ◆提言3 年金財政の健全化
- ◆提言4 医療保険の負担適正化の実現
- ◆提言5 持続的で、より良く効率的な医療への転換
- ◆提言6 創薬イノベーション推進、アクセス向上、持続可能性の実現
- ◆提言7 予防・先制医療の促進
- ◆提言8 ICT・データヘルスの推進
- ◆提言9 働く環境の整備
- ◆提言10 国民的議論の展開

【提言共同策定者】

- 朝井 淳太 (INES 代表)
- 梅田 一郎 (INES 理事長)
- 小黒 一正 (INES 理事/法政大学経済学部教授)
- 西沢 和彦 (日本総合研究所調査部主席研究員)
- 真野 俊樹 (中央大学院戦略経営研究科教授/多摩大学大学院特任教授)

当研究所は今後、本提言(骨子)をベースに社会保障政策に関わる様々なステークホルダーと意見交換を行い、政策の実現性を高めていきます。

今回の提言(骨子)のとりまとめを総括した当研究所・理事の小黒 一正 (法政大学経済学部教授)は、本提言(骨子)の政策実現に向けた意欲を以下のように述べています。



「平成という時代が終わり、新たな時代が始まる 2019 年こそ、新たな社会保障の仕組みやその哲学の再構築を開始する好機です。また、次の 2020 年は、社会保障制度の 1950 年勧告からちょうど 70 年の節目の年でもあります。本提言(骨子)は「たたき台」ですが、あらゆるステークホルダーを巻き込みつつ、INES を国民的議論の結節点として、順番に内容の具体化や改革哲学のブラッシュアップを行い、将来世代にツケを残すことがない、国民(患者)目線の改革を実現するための起爆剤にしていきたい」

●新時代戦略研究所(INES)

新時代戦略研究所(INES)は、自民党衆議院議員だった近藤鉄雄氏が、政界引退後の1997年に株式会社として設立しました。近藤氏は大蔵省出身で、国会議員として活動中は労働大臣や経済企画庁長官を歴任しました。経済、金融、政治、外交等の分野において、国際国内の緊急の問題についてその本質に迫る解明を試み政策提言するべく、民間の立場として研究を行い、朝食会の開催を中心に勉強の機会を設けてきました。

2018年7月からは、新時代戦略研究所は一般社団法人として活動してまいります。これからも多くの皆様が集まる場を提供し、21世紀の日本が直面する課題について議論を深めることを目的に活動します。

- 新時代戦略研究所(INES)ホームページ <http://inesjapan.com/>
- 新時代戦略研究所(INES)Facebook <https://ja-jp.facebook.com/pages/biz/.../新時代戦略研究-INES-187965741221191/>

【本件に関するお問い合わせ】

**新時代戦略研究所(INES) 広報事務局
(株式会社ジャパン・カウンセラーズ内)**

TEL:03-3291-0118 FAX:03-3291-0223

E-mail: ines@jc-inc.co.jp

〒101-0065 東京都千代田区西神田 1-3-6 ウエタケビル 4F